

認定第 号

令和3年度

大津町工業用水道事業会計決算書

目 次

令和３年度 大津町工業用水道事業会計決算報告書（消費税込）	1
令和３年度 大津町工業用水道事業会計損益計算書（消費税抜）	5
令和３年度 大津町工業用水道事業会計剰余金計算書（消費税抜）	7
令和３年度 大津町工業用水道事業会計剰余金処分計算書（案）（消費税抜）	8
令和３年度 大津町工業用水道事業会計貸借対照表（消費税抜）	9
令和３年度 大津町工業用水道事業報告書（契約：込・損益：抜）	11
令和３年度 大津町工業用水道事業会計キャッシュ・フロー計算書（消費税抜）	13
令和３年度 大津町工業用水道事業会計収益費用明細書（消費税抜）	15
固 定 資 産 明 細 書（消費税抜）	17
企 業 債 明 細 書（消費税抜）	17
注 記	19

(1) 収益の収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額		
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項 の規定による支出額に係る 財源充当額
第1款 工業用水道事業収益	63,492,000	0	0
第1項 営業収益	61,706,000	0	0
第2項 営業外収益	1,786,000	0	0
第3項 特別利益	0	0	0

支 出

区 分	予 算 額					
	当 初 予算額	補 正 予算額	予備費 支出額	流 用 増減額	地方公営企業法 第24条第3項の 規定による支出額	小 計
第1款 工業用水道事業費	78,582,000	△ 996,000	0	0	0	77,586,000
第1項 営業費用	73,035,000	△ 996,000	0	0	0	72,039,000
第2項 営業外費用	2,547,000	0	599,000	0	0	3,146,000
第3項 特別損失	0	0	0	0	0	0
第4項 予備費	3,000,000	0	△ 599,000	0	0	2,401,000

水道事業会計決算報告書

(単位 円)

合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
63,492,000	70,450,009	6,958,009	
61,706,000	68,668,941	6,962,941	(うち仮受消費税 6,242,631円)
1,786,000	1,781,068	△ 4,932	
0	0	0	

(単位 円)

地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越額	合 計	決 算 額	地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越額	不 用 額	備 考
0	77,586,000	68,035,565	0	9,550,435	
0	72,039,000	64,891,647	0	7,147,353	(うち仮払消費税 3,143,381円)
0	3,146,000	3,143,918	0	2,082	
0	0	0	0	0	
0	2,401,000	0	0	2,401,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

該当事項なし。

支 出

区 分	予 算 額						
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額	継続費 遞次繰越額
第1款 資本的支出	8,999,000	0	0	0	8,999,000	0	0
第1項 建設改良費	6,683,000	0	0	0	6,683,000	0	0
第2項 企業償還金	316,000	0	0	0	316,000	0	0
第3項 予備費	2,000,000	0	0	0	2,000,000	0	0

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額315,982円は、減債積立金315,982円で補填した。

(単位 円)

合 計	決算額	翌年度繰越額			不用額	備 考
		地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額	継続費 通時繰越額	合 計		
8,999,000	315,982	0	0	0	8,683,018	
6,683,000	0	0	0	0	6,683,000	
316,000	315,982	0	0	0	18	
2,000,000	0	0	0	0	2,000,000	

令和3年度 大津町工業用水道事業会計損益計算書
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 給水収益	62,426,310	62,426,310	
2 営業費用			
(1) 原水費	27,271,075		
(2) 配水及び給水費	405,800		
(3) 総係費	13,605,605		
(4) 減価償却費	20,465,786	61,748,266	
営業利益			678,044
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	840		
(2) 長期前受金戻入	1,780,228		
(3) 雑収益	750	1,781,818	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	45,418	45,418	1,736,400
経常利益			2,414,444
当年度純利益			2,414,444
前年度繰越利益剰余金			180,537,904
その他未処分利益剰余金変動額			315,982
当年度未処分利益剰余金			183,268,330

令和3年度 大津町工業用水道事業会計剰余金計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位 円)

		資本金	剰余金			資本合計
			利益剰余金			
			減償積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
前年度末残高		241,407,815	3,308	181,164,085	181,167,393	422,575,208
前年度処分額		310,181	316,000	△ 626,181	△ 310,181	0
	議会の議決による処分額	310,181	316,000	△ 626,181	△ 310,181	0
	組入資本金の積立	310,181	0	△ 310,181	△ 310,181	0
	減償積立金の積立	0	316,000	△ 316,000	0	0
処分後残高		241,717,996	319,308	(繰越利益剰余金) 180,537,904	180,857,212	422,575,208
当年度変動額		0	△ 315,982	2,730,426	2,414,444	2,414,444
	減償積立金の処分	0	△ 315,982	315,982	0	0
	当年度純利益	0	0	2,414,444	2,414,444	2,414,444
当年度末残高		241,717,996	3,326	(当年度末処分利益剰余金) 183,268,330	183,271,656	424,989,652

令和3年度 大津町工業用水道事業会計剰余金処分計算書（案）

（令和4年3月31日）

（単位 円）

	資 本 金	未処分利益剰余金
当年度末残高	241,717,996	183,268,330
議会の議決による処分類	315,982	△ 637,982
組入資本金の積立	315,982	△ 315,982
減債積立金の積立	0	△ 322,000
処分後残高	242,033,978	(繰越利益剰余金) 182,630,348

令和3年度 大津町工業用
(令和4年

資 産 の 部				
	円	円	円	円
1 固定資産				
（1）有 形 固 定 資 産				
イ 土 地		4,664,120		
ロ 建 物	17,071,478			
建 物 減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 8,604,919</u>	8,466,559		
ハ 構 築 物	363,057,378			
構 築 物 減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 164,388,443</u>	198,668,935		
ニ 機 械 及 び 装 置	294,746,984			
機 械 及 び 装 置 減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 157,280,567</u>	137,466,417		
有 形 固 定 資 産 合 計			349,266,031	
固 定 資 産 合 計				<u>349,266,031</u>
2 流動資産				
（1）現 金 預 金			138,662,235	
流 動 資 産 合 計				<u>138,662,235</u>
資 産 合 計				<u><u>487,928,266</u></u>

水道事業会計貸借対照表
3月31日)

負 債 の 部			
	円	円	円
3 固定負債			
(1) 企 業 債			
イ 建設改良費等の財源に充る企業債		1,862,313	
(2) 引 当 金			
イ 修 繕 引 当 金		3,467,669	
固 定 負 債 合 計			5,329,982
4 流動負債			
(1) 企 業 債			
イ 建設改良費等の財源に充る企業債		321,893	
(2) 未 払 金		6,255,988	
(3) 預 り 金		2,000,000	
(4) 引 当 金			
イ 賞 与 引 当 金		582,000	
ロ 法 定 福 利 費 引 当 金		128,000	
流 動 負 債 合 計			9,287,881
5 繰延収益			
(1) 長 期 前 受 金		160,371,560	
(2) 長期前受金収益化累計額		△ 112,050,809	
繰 延 収 益 合 計			48,320,751
負 債 合 計			62,938,614
資 本 の 部			
	円	円	円
6 資本金			241,717,996
7 剰余金			
(1) 利 益 剰 余 金			
イ 減 価 積 立 金	3,326		
ロ 当年度未処分利益剰余金	183,268,330		
利 益 剰 余 金 合 計		183,271,656	
剰 余 金 合 計			183,271,656
資 本 合 計			424,989,652
負 債 資 本 合 計			487,928,266

1.概況

(1) 総括事項

令和3年度は、4ヶ所の水源をもって日量4,700立方メートルの給水体制で、工業用水道の需要において6事業所に日量3,900立方メートルの契約（年度末現在）に基づき給水を行ないました。財務状況としましては、事業収益が64,208千円に対し、事業費は61,793千円となっています。

事業内容についての条項的説明は、次のとおりです。

(2) 経営指標に関する事項

令和3年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は第4水源地の減価償却費等の増加により103.91%となりましたが、健全経営の水準とされる100%を上回っています。料金水準の妥当性を示す料金回収率は事業に必要な費用を給水収益で賄えているとされる100%を上回っています。
有形固定資産は、今後、耐用年数を経過し老朽化が進む施設に対する更新が必要となるため、現在の経営状況を維持しつつ、計画的な施設更新を行ってまいります。

<経営指標の推移>

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
経常収支比率	109.71%	106.24%	103.91%
料金回収率	109.92%	106.39%	104.02%
有形固定資産減価償却率	44.76%	45.91%	48.94%

(3) 議会議決事項

議案番号	件 名	提出年月日	議決年月日
議案第47号	令和3年度 大津町工業用水道事業会計補正予算（第1号）について	令和3年9月6日	令和3年9月17日
認定第6号	令和2年度 大津町工業用水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	令和3年9月6日	令和3年9月17日
議案第61号	令和3年度 大津町工業用水道事業会計補正予算（第2号）について	令和3年12月8日	令和3年12月16日
議案第8号	令和3年度 大津町工業用水道事業会計補正予算（第3号）について	令和4年3月3日	令和4年3月7日
議案第31号	令和4年度 大津町工業用水道事業会計予算について	令和4年3月3日	令和4年3月18日

(4) 職員に関する事項

異動状況 区分	令和3年4月1日 現在職員数	本年度中に転入又は、採用した職員	本年度中に転出又は、退職した職員	令和4年3月31日 現在職員数
職員	5人（兼務4人）	—	—	3人（兼務2人）
計	5人（兼務4人）	—	—	3人（兼務2人）

工業用水道事業報告書

2. 工事等

(1) 建設工事の概要

該当事項なし。

3. 業務

(1) 業務量

区 分	本 年 度	前 年 度	比 較	
			増 減	比 率
年度末給水事業所数	6事業所	6事業所	0	100.0%
年度末契約水量	3,900立方メートル/日	3,870立方メートル/日	30立方メートル/日	100.8%
年間給水量	1,160,425立方メートル	1,092,486立方メートル	67,939立方メートル	106.2%
基本使用水量	1,329,640立方メートル	1,317,180立方メートル	12,460立方メートル	100.9%
特定使用水量	0立方メートル	0立方メートル	0立方メートル	0.0%
超過使用水量	20,539立方メートル	9,279立方メートル	11,260立方メートル	221.3%

(2) 事業収入に関する事項

(単位 円)

区 分	本 年 度	前 年 度	差引増減
工業用水道事業収益	64,208,128	62,655,524	1,552,604
営業外収益	1,781,818	1,803,314	△ 21,496

(3) 事業費に関する事項

(単位 円)

区 分	本 年 度	前 年 度	差引増減
工業用水道事業費	61,793,684	58,978,074	2,815,610
営業費用	61,748,266	58,926,654	2,821,612
営業外費用	45,418	51,420	△ 6,002

4. 会計

(1) 重要契約の要旨

該当事項なし。

(2) 企業債及び一時借入金の概要

(イ) 企業債

(単位 円)

借 入 先	前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高
財務省理財局	2,189,353	0	255,902	1,933,451
地方公共団体金融機構	310,835	0	60,080	250,755
合 計	2,500,188	0	315,982	2,184,206

(ロ) 一時借入金

該当事項なし。

(3) その他会計経理に関する重要な事項

該当事項なし。

令和3年度 大津町工業用水道事業会計キャッシュ・フロー計算書(間接法)

(令和3年4月1日から令和4年3月31日)

(単位：円)

1. 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	2,414,444
減価償却費	20,465,786
賞与引当金の増減額	△ 38,333
法定福利費引当金の増減額	260
長期前受金戻入額	△ 1,780,228
受取利息及び受取配当金	△ 840
支払利息及び企業債取扱経費	45,418
未払金の増加額	2,569,596
小計	23,676,103
利息及び配当金の受取額	840
利息及び企業債取扱経費の支払額	△ 45,418
業務活動によるキャッシュ・フロー	23,631,525

2. 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 315,982
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 315,982

資金増加額（又は減少額）	23,315,543
資金期首残高	115,346,692
資金期末残高	138,662,235

令和3年度 大津町工業用

(1) 収益の収入
収入(税抜)

(単位:円)

款	項	目	節	金額	備考
工業用水道 事業収益				64,208,128	
	営業収益			62,426,310	
		給水収益		62,426,310	
			水道料金	62,426,310	
			メータ使用料	0	水道料金に含む
	営業外収益			1,781,818	
		受取利息及び 配当金		840	
			預金利息	840	
		長期前受金戻入		1,780,228	
			長期前受金戻入	1,780,228	
		雑収益		750	
			その他雑収益	750	

水道事業会計収益費用明細書

(2) 収益の支出

支出(税抜)

(単位:円)

款	項	目	節	金額	備考
工業用水道 事業費	営業費用			61,793,684	
				61,748,266	
		原水費		27,271,075	
			通 信 運 搬 費	105,444	
			委 託 料	2,253,200	
			手 数 料	275,687	
			修 繕 費	181,500	
			動 力 費	24,435,114	
			用 地 費	20,130	
		配水及び給水費		405,800	
			備 消 耗 品 費	405,800	
		総係費		13,605,605	
			給 料	5,286,650	
			職 員 手 当 等	2,300,222	
			賞 与 引 当 金 繰 入 額	582,000	
			法 定 福 利 費	1,417,696	
			法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額	128,000	
			負 担 金	70,300	
			使 用 料 及 び 賃 借 料	664,000	
			保 険 料	56,737	
			委 託 料	3,100,000	
		減価償却費		20,465,786	
			有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 費	20,465,786	
	営業外費用	支払利息及び 企業取扱諸費		45,418	
			支 払 利 息 及 び 企 業 取 扱 諸 費	45,418	

固 定 資 産

1 有形固定資産明細書

資 産 の 種 類	年度当初の現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土 地	4,664,120	0	0	4,664,120
建 物	17,071,478	0	0	17,071,478
構 築 物	363,057,378	0	0	363,057,378
機 械 及 び 装 置	294,746,984	0	0	294,746,984
計	679,539,960	0	0	679,539,960

企 業 債

1 企業債明細書

種 類	発行年月日	発 行 総 額	償 還 高	
			当年度償還高	償還高累計
工 業 用 水 道 事 業 債	H13. 3. 29	1,100,000	60,080	849,245
//	H13. 6. 28	5,500,000	255,902	3,566,549
計	—	6,600,000	315,982	4,415,794

明 細 書

(単位：円)

減 価 償 却 累 計 額				年度末償却未済高	備 考
年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	累 計		
0	0	0	0	4,664,120	
8,297,634	307,285	0	8,604,919	8,466,559	
154,536,254	9,852,189	0	164,388,443	198,668,935	
146,974,255	10,306,312	0	157,280,567	137,466,417	
309,808,143	20,465,786	0	330,273,929	349,266,031	

明 細 書

(単位：円)

未 償 還 残 高	発 行 価 額	利率	償 還 終 期	備 考
250,755	—	1.70%	R8. 3. 20	公営企業金融公庫
1,933,451	—	1.90%	R11. 3. 25	財務省資金運用部
2,184,206	—	—	—	—

注記

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定額法

主な耐用年数

建物 50年

構築物 10年～50年

機械及び装置 5年～20年

(2) 引当金の計上方法

イ. 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

ロ. 退職給付引当金

職員の退職手当は、退職手当組合に対する普通負担金及び追加負担金のうちの事前納付金を除き、一般会計がその全部を負担することとなっているため退職給付引当金は計上していない。

ハ. 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出のため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

ニ. 修繕引当金

設備等に係る修繕費用の支出に備えるため、当事業年度末における支出見込額を計上している。

なお、平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととしている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2. その他の事項に関する注記

(1) 引当金の目的使用による取り崩し

当年度において、職員の期末手当・勤勉手当を支出するため賞与引当金620,333円を取り崩し、これに伴う法定福利費を支出するため法定福利費引当金127,740円を取り崩した。